

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社こうりょう					
代表者名	氏名	小林 秀気	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県小諸市大字耳取 3 2 3 番地1					
主たる事業の分類	大分類	D 建設業				
	中分類	0 6 総合工事業				
主たる事業の概要	解体工事業、とび土工コンクリート工事業、土木工事業、建築工事業、エクステリア工事業 廃棄物収集運搬業					
制度に該当する要件	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☒	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	8. 53	8. 35			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	18. 93				
調整後排出量	t-CO ₂	7. 26	7. 15			
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	30				
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2023 年度	計画期間	2024 年度～ 2025 年度
報告対象年度			

3 計画書（報告書）の公表方法等

☐	ホームページ	場所 : 長野県小諸市大字耳取 3 2 3 番地1 時間 : 8 : 00～17 : 00 担当部署 : 総務部総務課 連絡先 : 0267-26-1230
☒	印刷物の閲覧	
☐	その他	

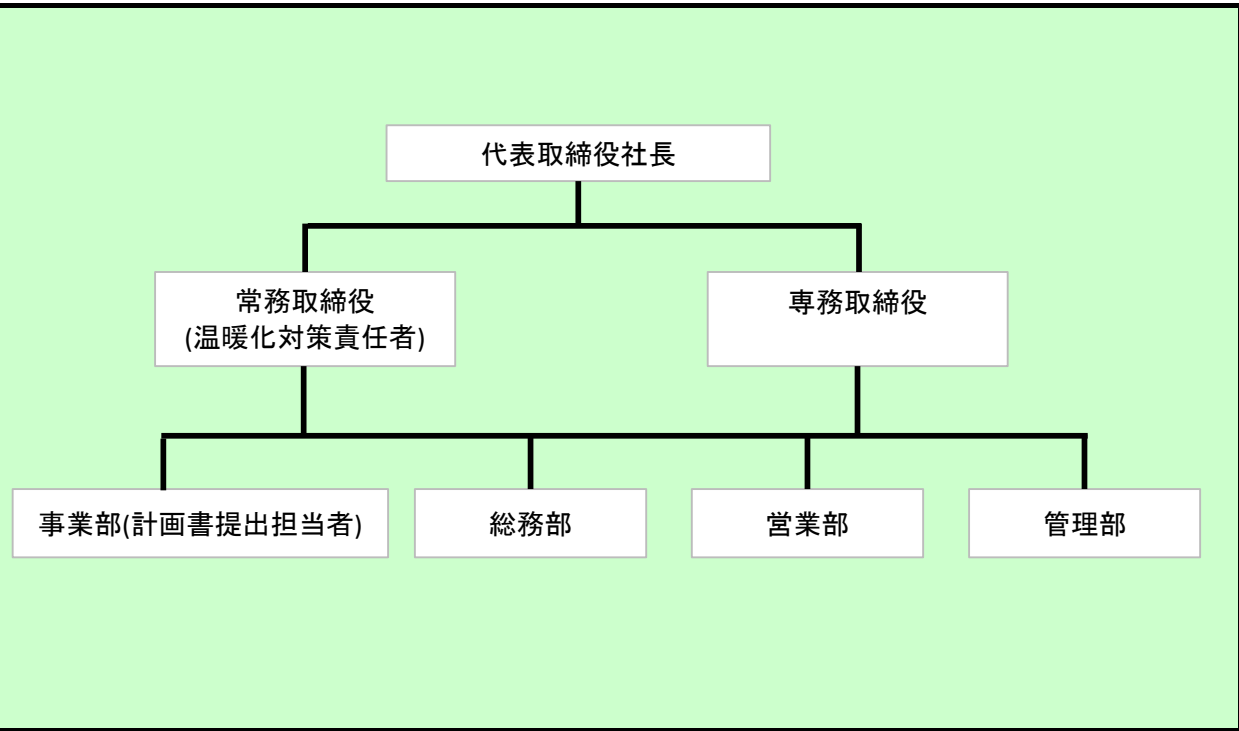
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

- ・各所設備更新の際は、最新省エネ型の物に更新する
- ・各所のエネルギー使用状況を把握してエネルギー使用の合理化を図る
- ・全従業員に省エネの意識を根付かせ無駄なエネルギーを抑える
- ・特にエネルギーロスの高い部分にスポットを当て改善を図る

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030、 2050	年度	削減目標	温室効果ガス排出量 2030年度40%削減(2023年度比) 2050年度実質ゼロ
削減計画 の概要	・最新型設備導入により、エネルギー使用量を削減する ・Scope3排出量についても、目標を掲げ取引先メーカーに対しても排出量の把握と 情報開示義務を履行するようにする					
イニシアチブ 参画状況	☐ SBT	☐ RE100	☐	再エネ100宣言 RE Action	☐ その他	

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

全体会議

温室ガス削減についてその都度打合せをする

年1回開催

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	18.93	t-CO ₂	延床面積	4.00	単位	百㎡
2023年度	調整後排出量	7.26	t-CO ₂	基準原単位	4.73	t-CO ₂ /	百㎡
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	7.15	t-CO ₂	目標原単位	4.49	t-CO ₂ /	百㎡
2025年度	目標削減率	62.22	%	目標削減率	5.00	%	
目標設定に関する説明	・設備更新の際温室効果ガスの削減を意識して効率の高い物を選定する ・休憩時や不在時は消灯を徹底する ・CO2フリー電気の使用により削減目標に近づける						
第一年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
－年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2023 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
一 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	空調機	省エネ空調の導入	2024			
2	エネ起	照明設備	不要な時間は消灯を徹底する 離席時間が長くなる時は消灯を心掛ける	2024～ 2025			
3	エネ起	一般管理事項	電気の使用量をEA21の負荷の自己 チェックで把握する	2024～ 2025			
4	エネ起	熱源設備	温度管理の徹底	2024			
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	26	使用電力の全量			
うち県内産	千kWh/年	26	使用電力の全量			

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	5	18.93						
合計	5	18.93						

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	0	0	0
自動車総数	30			
次世代自動車導入割合				

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	遠方出張時は原則として公共交通機関利用
自転車の利用促進	技能実習生の外国人の方々に自転車を与えて寮より通勤させている
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	得意先等への最寄り駅を連絡
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	該当せず
物流の合理化	積載効率を図った配車手配

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☒	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	2019年度
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
☒	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 EA21：2020認証取得	2020年度
☐	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☐	ダイヤモンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
☒	その他	本社、工場緑地の手入れ、産業廃棄物の削減	2015年度～

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

・本社、工場緑地の手入れを行った ・工場から排出される廃棄物の分別を行い、有価物回収の効率化を図った
